



45000-XLR-K0S0/K1S0

FN2 ADVANCED COMPLETE BRAKE SYSTEM

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ 使用上のご注意

- ・ブレーキは重要保安部品です。交換作業はホンダディーラーおよび認証工場で行って下さい。交換に伴う不具合により生じた事故等につきましては、当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
※本書の内容は自動車整備士および整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験がない方のみでの組付け作業はケガや事故または走行中の車両トラブル等を招くおそれがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
- ・作業前に本書をよくお読み頂き、部品番号および適合車種と、内容部品の状態を確認して下さい。万が一問題が発生した場合は取付けを行わず、当社にご連絡下さい。
- ・取付けを行う際は関連部品を点検し、異常があれば交換または修理を行った後、サービスマニュアルに従って作業して下さい。
- ・本製品の加工・誤使用による不具合、事故等について当社は一切責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・交換直後はパッドとローター間に馴染みが出ていない為、一般的に若干制動力が低下します。馴染みがでるまでは十分な制動距離を確保して下さい。
- ・本製品は一般的な純正ブレーキパッドに対して制動性能重視の為、ブレーキノイズ（鳴き）、ブレーキダストおよび耐摩耗性能に関して劣る場合があります。
- ・ブレーキパッドは消耗部品です。限度を超えたブレーキパッドを使用しての走行は危険ですので絶対に止めて下さい。定期的に点検し使用限度より早めの交換を心掛けて下さい。**(本製品の使用限度:摩擦材厚み 2.0 mmまで)**
- ・フロントブレーキパッド TYPE-Sには鳴き抑制の為のシムセットが付属していますが、TYPE-Cにはブレーキパッド厚みおよびバックプレート形状が異なる為、付属しておらず、また、装着する事ができません。
- ・本製品はブレーキローターに対しスリット加工が施されている為、ブレーキペダルに振動が伝わる場合がありますが、商品性能上問題ありません。
- ・ブレーキローターは消耗部品です。スリット形状が確認できなくなったら磨耗限度に達している為、必ず交換して下さい。**(本製品の磨耗限度:片側1mmまで)**
- ・スポーツ走行等で摺動面上に5 mm以上のクラックが入ってしまった場合は危険ですので、必ずローターを左右同時に交換して下さい。
- ・装着後はブレーキローターおよび関連部品の磨耗やその他異常がないか定期的に点検して下さい。万が一異常が認められた場合は直ちに修理または交換を行って下さい。
- ・本製品のブレーキキャリパーは耐ブレーキフルード性塗料で塗装されていますが、ブレーキ作動や周辺部品の温度上昇により、高温時に塗装が侵される場合があります。その為、エア抜き作業時等の後にブリーダーキャップやブリーダーボルトに残存したブレーキフルードを清掃しボディに付着しない様注意して下さい。
- ・本製品の洗浄にあたり高圧洗車機等の使用は避けて下さい、印刷されたロゴが剥がれる場合があります。
- ・本製品の取付けによりフロントブレーキサイズが変化する為、**純正ホイールとの同時装着は出来ません**。キャリパーとのクリアランスを 3mm 以上確保したインセットの 17 インチ以上のホイールもしくは別売りの FRONT WHEEL&FENDER COVER SET(品番: 42000-XLR-K0S0/K1S0-**)をお買い求め下さい。

本製品の特性

- 専用開発の高剛性モノブロックキャリパーと専用大径逆ベンチローター(φ320)をセットで装着する事により、総合的なブレーキシステムの性能を向上。
- 前後のブレーキパッドをセットにする事で大型のブレーキシステムに変更した際に生じやすい前後バランスの変化を抑制。使用用途によってTYPE-SおよびTYPE-Cをそれぞれ設定。
- 各種耐久テストを行い、専用ブレーキホース等を付属する事により高い信頼性と安心感を実現。

⚠作業上のご注意

- ・商品開梱後は直ちに内容物の数、破損などが無いか状態を確認して下さい。
- ・取付け前に取付け車両の型式の確認を行ってください。本製品は車種ごとにテストを行って適合を設定しておりますので、適合車種以外への取付けは行わないで下さい。
【本製品の適合車種】 シビック タイプR ユーロ(FN2)
- ・純正パーツの取付け・取外しは**本田技研工業(株)発行のサービスマニュアル**に従って行なって下さい。
- ・ブレーキパッドは衝撃に弱い部品です、取外し時に落下させる等強い衝撃を与えない様注意して下さい。

⚠警告

- ・交換作業は車両が十分に冷えた状態で行ってください、走行直後はブレーキが非常に高温になっており触れると火傷の危険があります。
- ・車両を持ち上げる際は車両毎の指定位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップ後は必ずリジトラックを使用し、短時間の作業でもジャッキのみの作業は絶対にしないで下さい。
- ・本製品は左右でスリットの方向指示がありますので製品のスタンプに従って正しい位置に取付けて下さい。
- ・交換作業の際は保護手袋をして下さい。パッドの摩擦材に含まれる成分により手に怪我を負う危険があります。
- ・交換作業の際はマスクをすることをお勧めします。パッドからの磨耗粉の飛散により、体内へ侵入するおそれがあるので、十分な注意を払って作業を行ってください。
- ・取付けの際、ブレーキパッドおよびブレーキローターの摺動面に油脂類等が付着しない様にして下さい。ブレーキ性能を著しく低下させ大変危険です。油脂類が付着した場合には必ずブレーキクリーナー等で洗浄して下さい。

商品についてご質問、ご不明な点等ございましたら下記にお問い合わせ下さい。

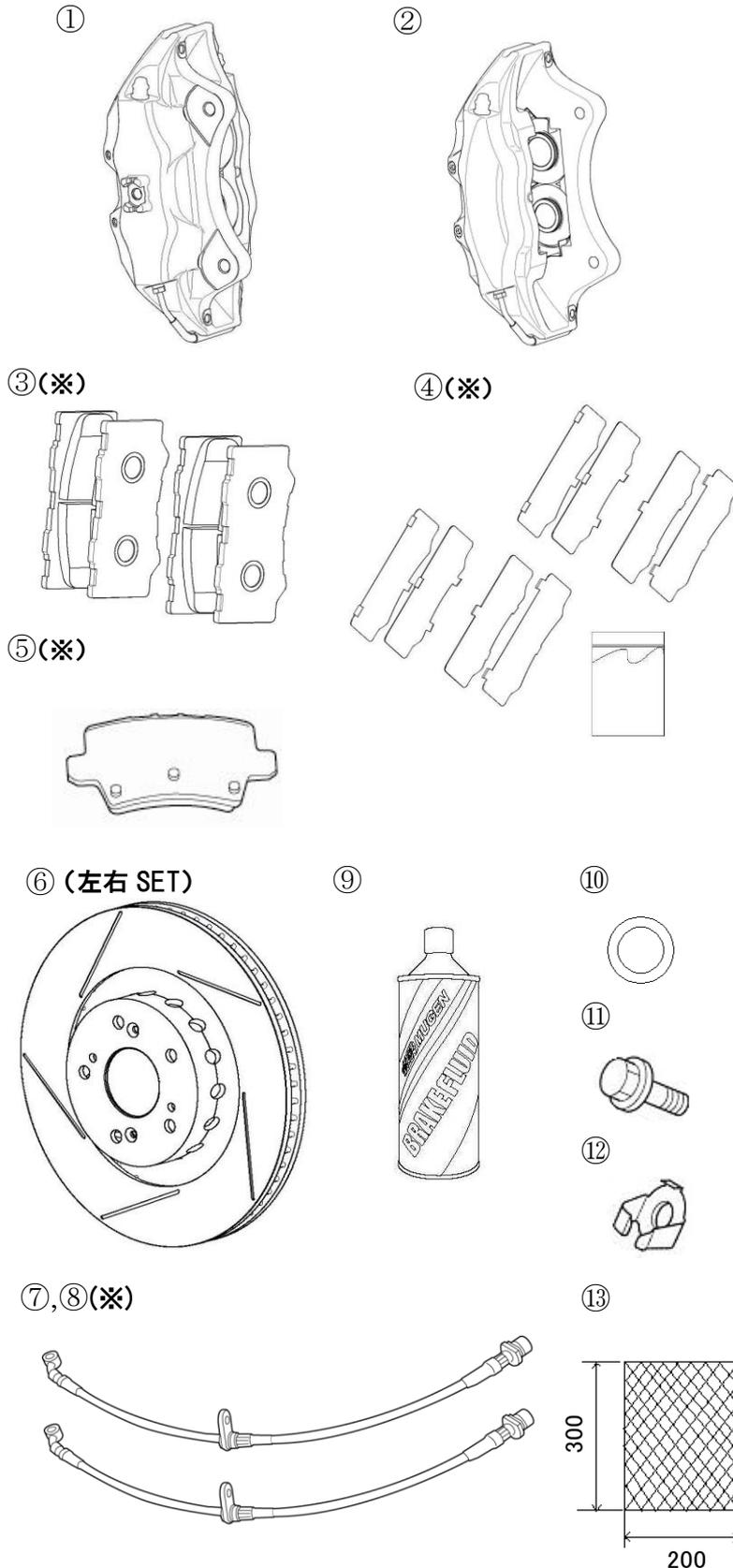
〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町 2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業課 【営業時間 10:00~17:00(土日・祝日除く)】

TEL:048-462-3131

FAX:048-462-3121

【構成部品内容】



NO.	構成品番	Q T Y
	品名	
①	45018-XXD-F100	1
	CALIPER SUB ASSY,FR R	
②	45019-XXD-F100	1
	CALIPER SUB ASSY,FR L	
③	45022-XXD-K000	1
	PAD SET,FRONT(TYPE-S)	
③	45022-XXD-K100	1
	PAD SET,FRONT(TYPE-C)	
④	06455-XXD-0000	1
	SHIM SET,FRONT	
⑤	43022-XLRZ-K000	1
	PAD SET,REAR(TYPE-S)	
⑤	43022-XLRZ-K100	1
	PAD SET,REAR(TYPE-C)	
⑥	45450-XLRZ-K0S0	1
	DISK SET, FRONT	
⑦	46410-XLRZ-0000	1
	HOSE,FRONT BRAKE R	
⑧	46411-XLRZ-0000	1
	HOSE,FRONT BRAKE L	
⑨	90000-XYB-B000	2
	Hi-Perfomance Brake Fluid	
⑩	46472-568-000	4
	OIL BOLT PACKING	
⑪	90107-S6M-J50	4
	BOLT,CALIPER MTG	
⑫	90651-S6M-J50	4
	CLIP,CARIPER	
⑬	-	1
	断熱材 300×200	

※リヤブレーキホースセット (46450-XLR-K0S0) の設定有り。

※45000-XLR-K0S0 は PAD SET, FRONT (TYPE-S)、PAD SET, REAR (TYPE-S)、SHIM SET, FRONT が付属。

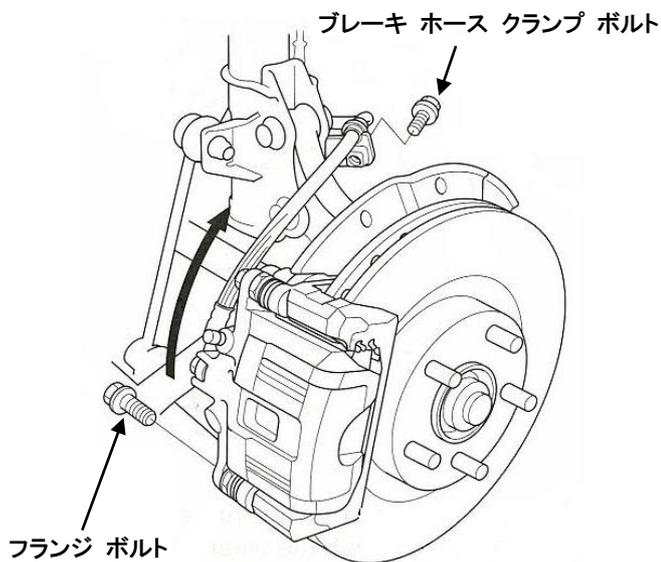
※45000-XLR-K1S0 は PAD SET, FRONT (TYPE-C)、PAD SET, REAR (TYPE-C) が付属。SHIM SET, FRONT は PAD SET, FRONT (TYPE-C) には装着できない為、付属していません。

※ブレーキパッドについては互換性がある為、使用用途によってTYPE-SおよびTYPE-Cを選択する事が可能です。その際は前後とも同タイプの使用を推奨致します。

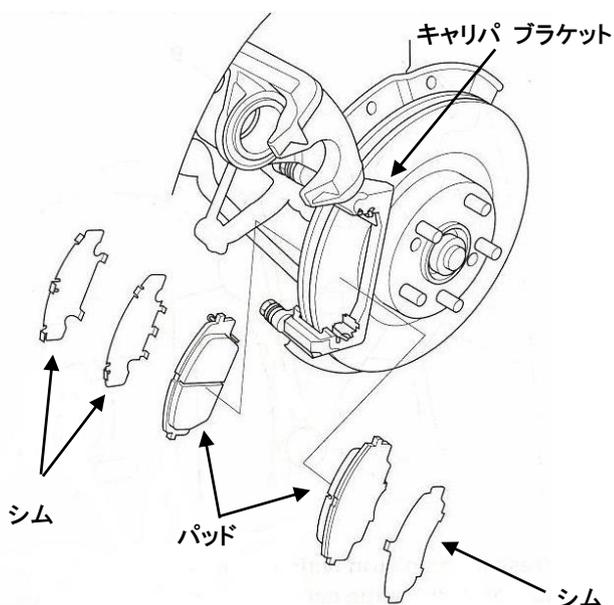
【純正パーツの取外し】

・フロント ブレーキ パッドの取外し

- ① サービスマニュアルに従って正しい位置でジャッキアップまたはリフトアップし、ジャッキアップの際はリジトラックを使用し、作業にあたって車両が安全な状態であることを確認する。
- ② ホイールを外し、関連部品の点検を行い異常がない事を確認する。
- ③ ダンパ ブラケットからブレーキ ホース クランプ ボルトを取外す。
- ④ キャリパ 下側のフランジ ボルトを外し、キャリパ ボディを持ち上げる。

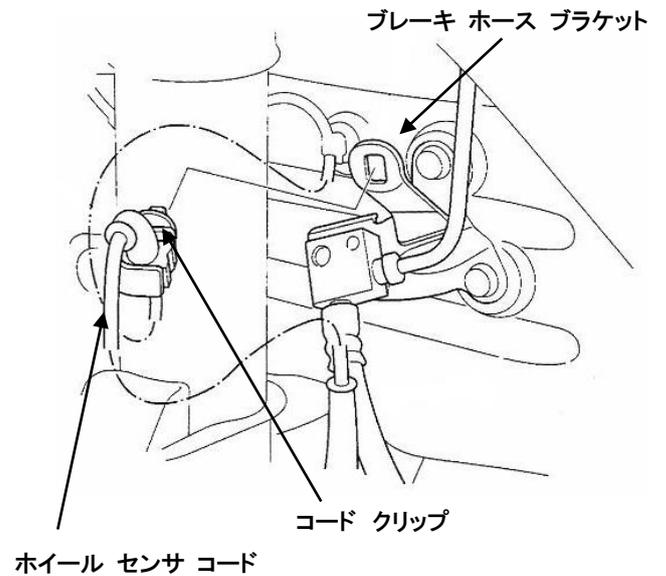


- ⑤ キャリパ ボディを針金などで固定する。
※ブレーキホースに無理な曲げが生じないように注意すること。
- ⑥ キャリパ ブラケットからパッドとシムを取外す。

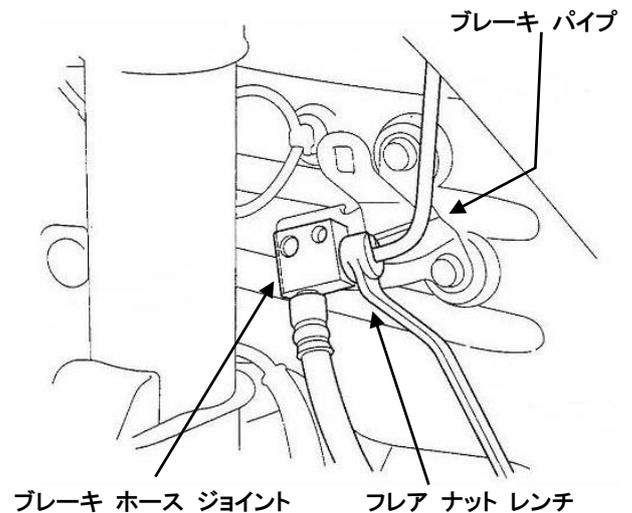


・ブレーキ ホースの取外し

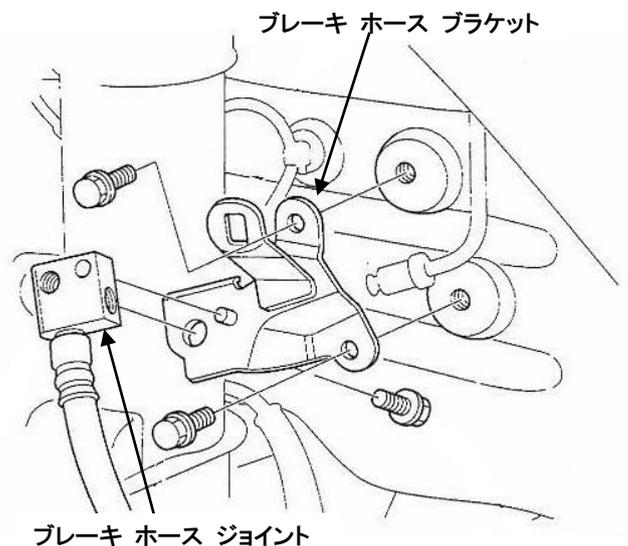
- ⑦ コード クリップを取外し、ブレーキ ホース ブラケットからホイール センサ コードを取外す。



- ⑧ ブレーキ ホース ジョイントからフレア ナットレンチを使用し、ブレーキ パイプを取外す。



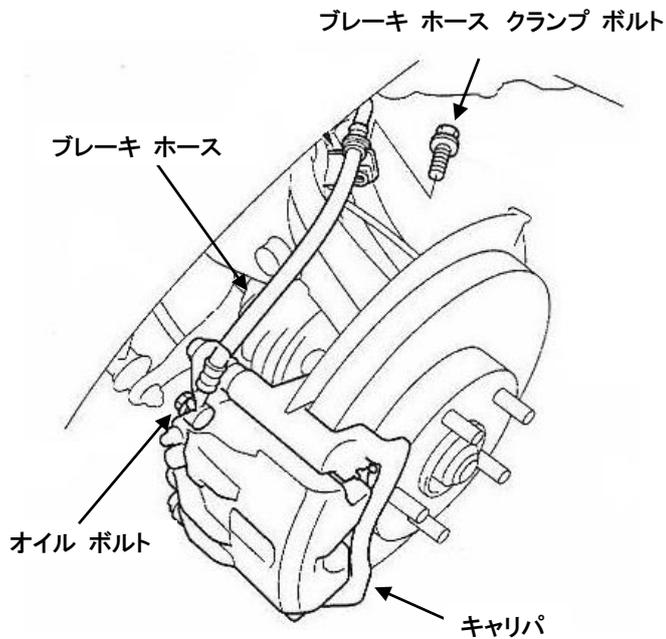
- ⑨ ボディからブレーキ ホース ブラケットを取外す。



⑩ブレーキ ホース ジョイントからブレーキ ホース
ブラケットを取外す。

⑪オイル ボルトを取外し、キャリパからブレーキ ホ
ースを取外す。

※ブレーキ フルードは、塗装面を傷めるため、部品
類に付着させないこと。付着した場合は、すぐに水
で洗い流すこと。



⑫ダンパ ブラケットからブレーキ ホース クランプ
ボルトを外し、ブレーキ ホースを取外す。

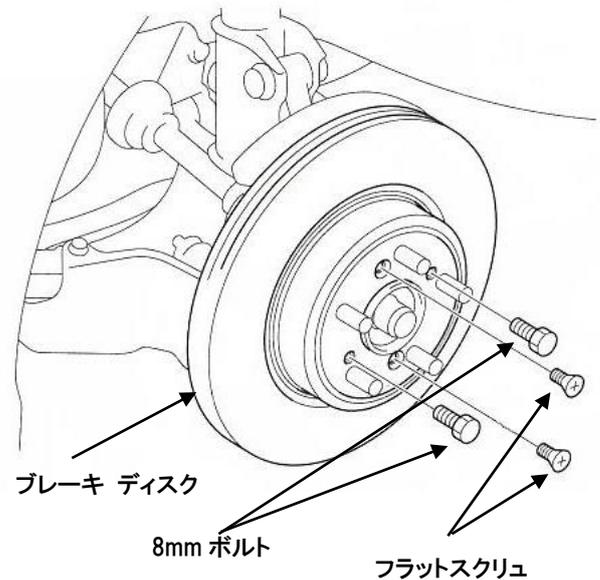
・ブレーキ キャリパの取外し

⑬キャリパとナックルを固定しているキャリパ マウ
ンティング ボルトを外し、キャリパを取外す。

・ブレーキ ディスクの取外し

⑭ブレーキ ディスクからフラット スクリューを外し、
ブレーキ ディスクを取外す。

※ブレーキ ディスクが外しにくい場合は、8×1.25mm
ボルト2本を90° ずつ均一に締込み取外す。

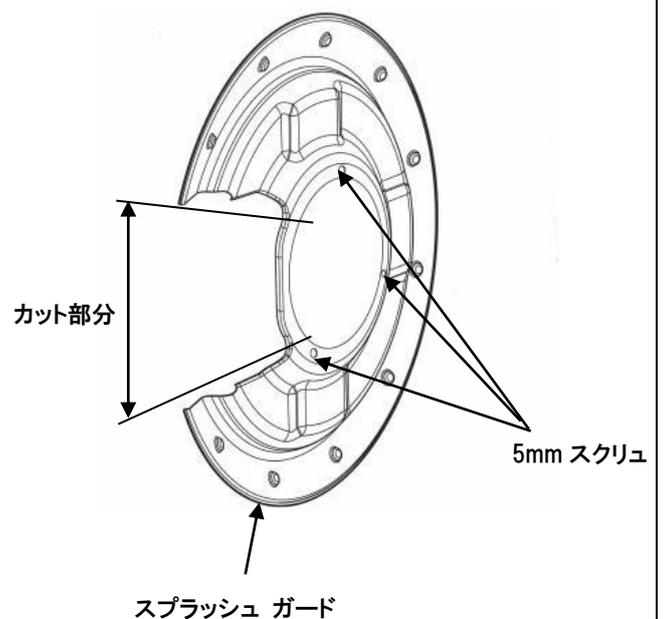


・スプラッシュ ガードの取外し

⑮スプラッシュ ガードからスクリューを外す。

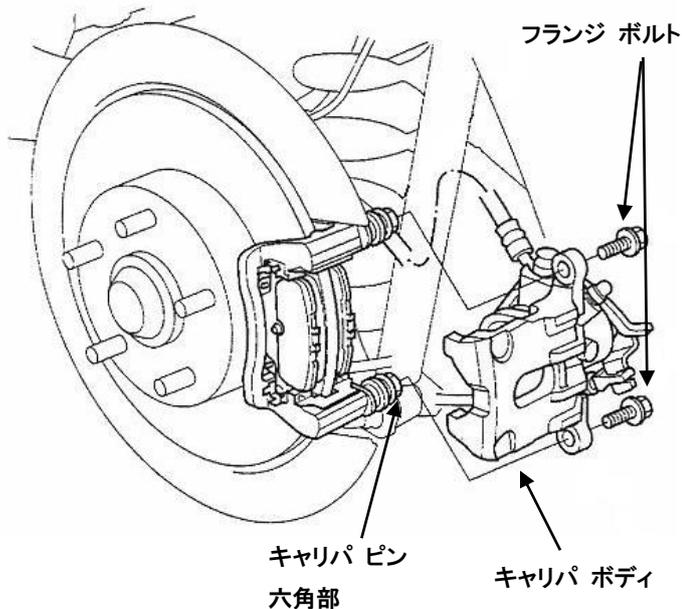
また図のカット部分をサンダー・ニッパ等でカッ
トし、ナックルからスプラッシュ ガードを取外す。

※カット時、ナックル等を傷付けないよう注意すること。
※カットした部分で手などを切らないよう十分注意す
ること。



・リア ブレーキ パッドの取外し

⑯パーキングブレーキを解除する。

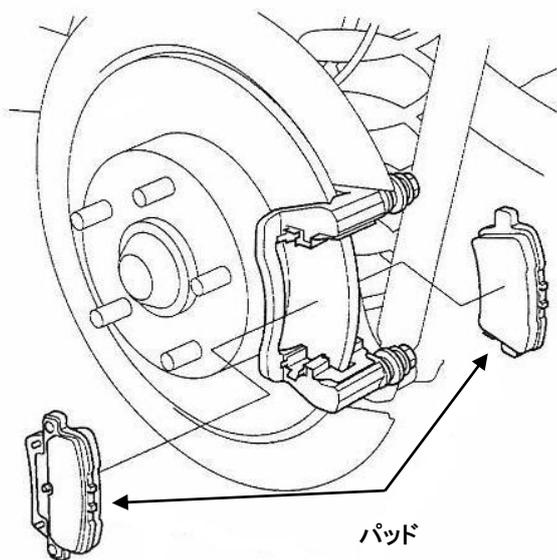


⑰キャリパ ピン六角部をレンチで保持してフランジ ボルトを外し、キャリパ ボディをキャリパ ブラケットから取外す。

⑱キャリパ ボディを針金などで固定する。

※ブレーキ ホースでキャリパを吊らないこと。

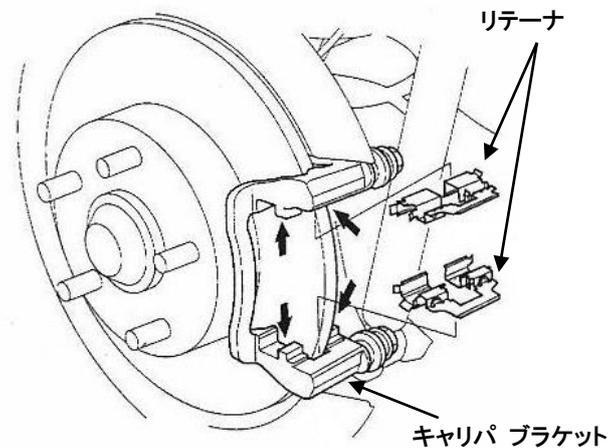
⑲キャリパ ブラケットからパッドを取外す。



⑳リテーナを取外し、キャリパ ブラケットとリテーナを清掃し、リテーナのブラケット接触面にグリースを塗布し、リテーナを取付ける。

※推奨グリース:モリコートM77グリース

※リテーナ装着時リテーナからグリースがはみ出たりブレーキ ディスクに油脂類を付着させないこと。



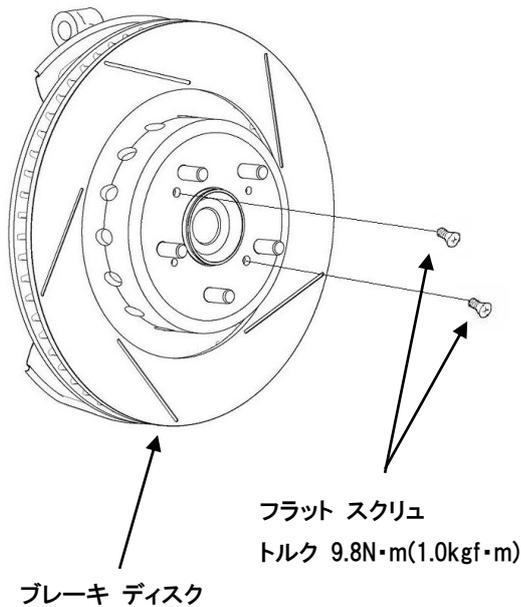
【A・C・B・Sの取付け】

・断熱材の取付け

- ①本車種ではスプラッシュ ガードを装着しない為、熱対策としてナックル下部のボール ジョイントブーツ部へ付属の断熱材を巻付ける。

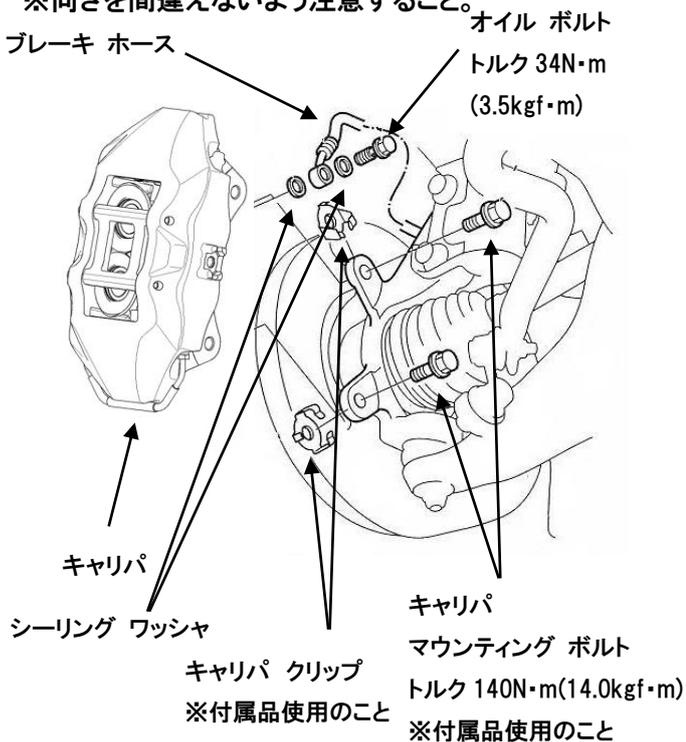
・ブレーキ ディスクの取付け

- ②無限ブレーキ ディスクを取外しと同じ要領で取付け、フラット スクリューを規定のトルクで締付ける。
※左右を間違えないよう注意すること。また、ブレーキ ディスク取付け時には、取付け面の錆・異物等を取除き、清掃してから取付けること。



・ブレーキ キャリパの取付け

- ③付属のキャリパ クリップを取付ける。
※向きを間違えないよう注意すること。



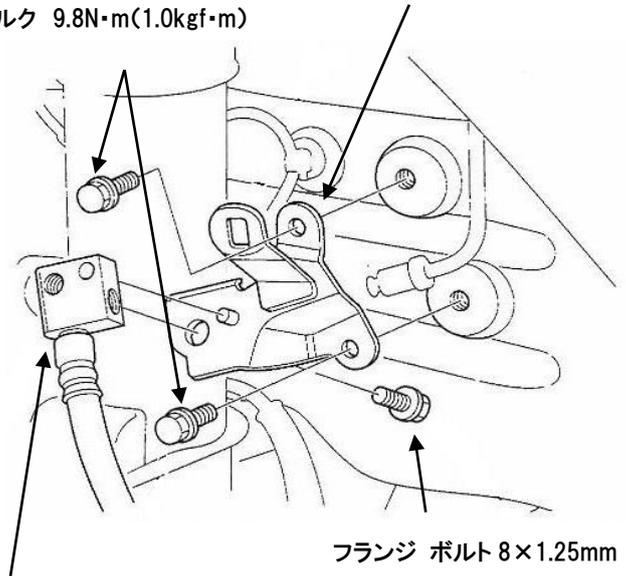
- ④無限キャリパ ボディを付属のキャリパ マウンティング ボルトにより規定のトルクで締付ける。
※キャリパの左右を間違えないよう注意すること。

・ブレーキ ホースの取付け

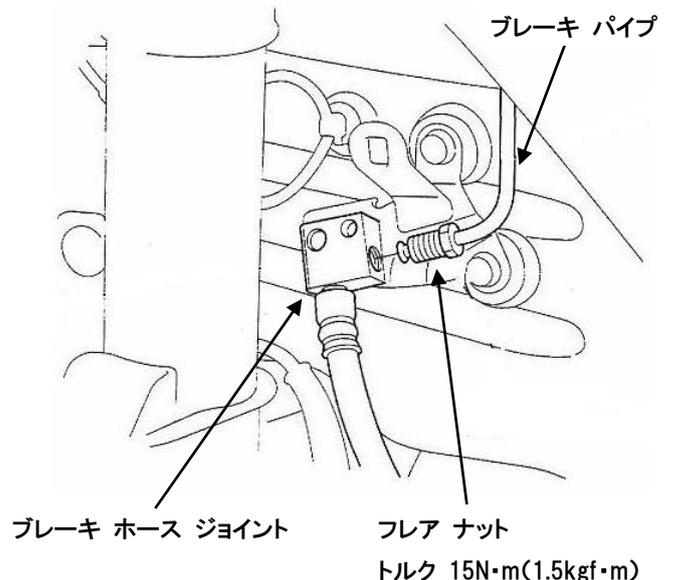
- ⑤オイル ボルトを付属のオイル ボルト パッキンを用いてキャリパに接続し、規定トルクで締付ける。
- ⑥ 8 mm フランジ ボルトでブレーキ ホース ブラケットをブレーキ ホース ジョイントに取付ける。
※ブレーキ ホース ブラケットのピンをブレーキ ホース ジョイントの穴に合わせること。

フランジ ボルト 6×1.0mm
トルク 9.8N・m(1.0kgf・m)

ブレーキ ホース ブラケット

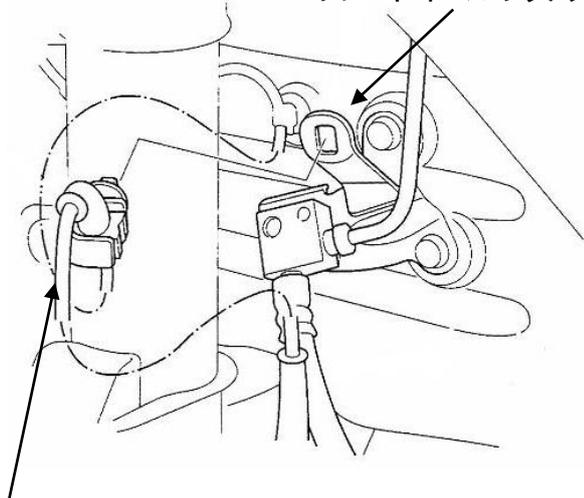


- ⑦6mm フランジ ボルトでブレーキ ホース ブラケットをボディに取付ける。



- ⑧ブレーキ ホース ジョイントへブレーキ パイプを接続し、フレア ナットを規定トルクで締付ける。
- ⑨ダンパ ブラケットへブレーキ ホース クランプ ボルトを用いて、ブレーキ ホースを取付ける。
- ⑩ブレーキ ホース ブラケットへホイール センサ コードを取付ける。

ブレーキ ホース ブラケット



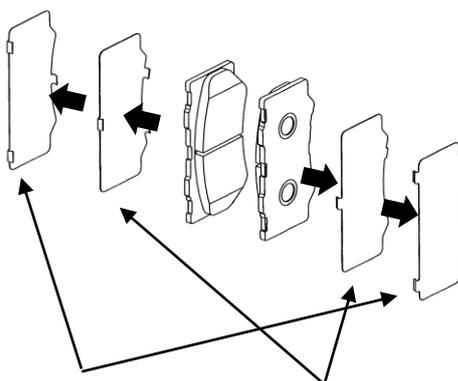
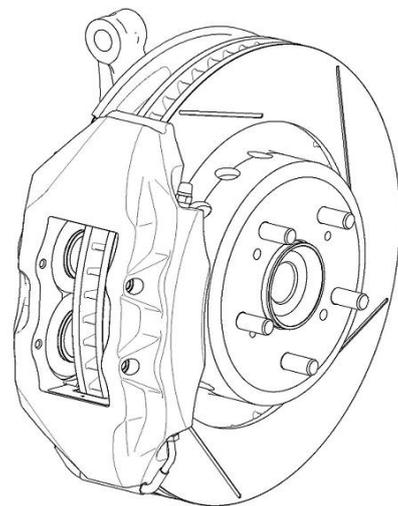
ホイール センサ コード

・フロント ブレーキ パッドの取付け

- ⑪無限フロント ブレーキ パッドをキャリパ ボディに取付ける。取付け時はシムセットを付属のグリスを下図矢印部に塗布し、装着してから作業をすること。

※シム装着時はステンレス製の OUTERシムがピストン面と接触するように取付けること。

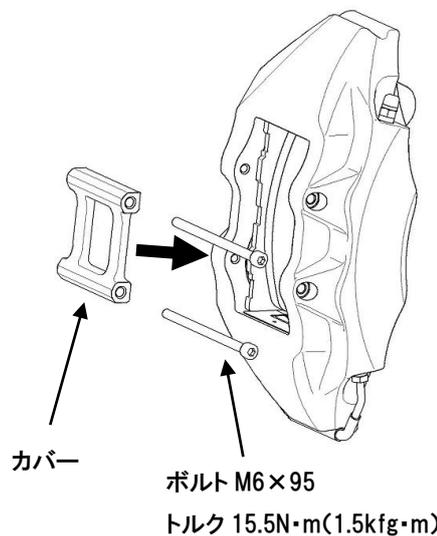
※ブレーキ ディスクとパッドの摺動面に油脂類を付着させないこと。



アウターシム

インナーシム

- ⑫カバーを取付け、ボルトを規定のトルクで締付ける。



カバー

ボルト M6×95

トルク 15.5N・m(1.5kfg・m)

・リア ブレーキ パッドの取付け

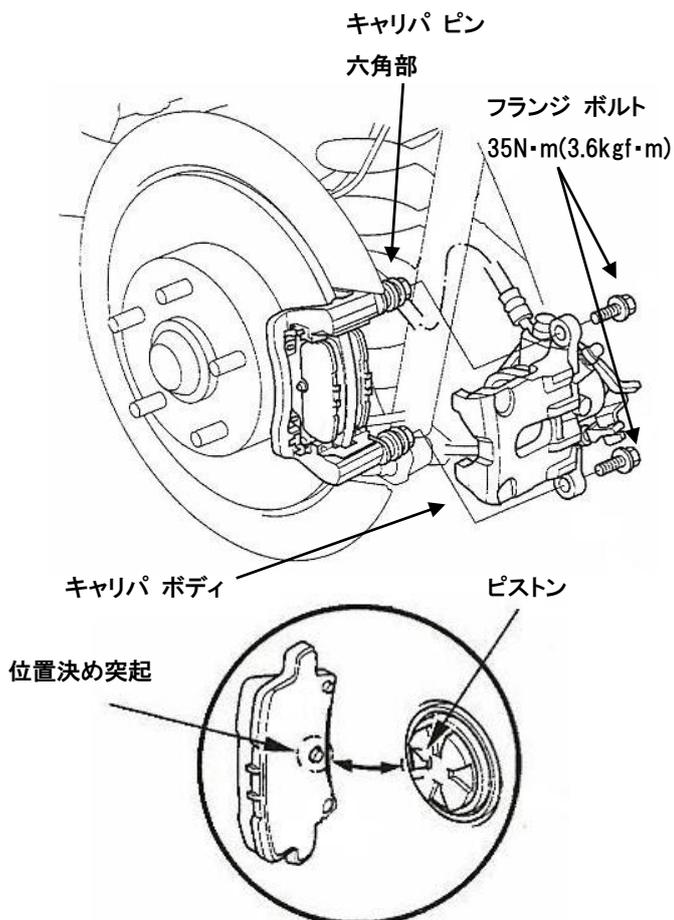
⑬サービスマニュアルに従ってパッドにグリースを塗布する。

※グリース塗布時、パッドからグリースがはみ出たり、ブレーキ ディスクに油脂類を付着させないこと。

⑭向きに注意してキャリパ ブラケットにパッドを取付ける。

⑮キャリパ ボディを清掃し、ピストンを回転させて押込む。

※マスタ シリンダのリザーバ タンク内のフルード容量に注意し、あふれないようにすること。



⑯キャリパ ボディを元の位置に戻し、キャリパ ピン六角部をレンチで保持してフランジ ボルトを規定トルクで締付ける。

※ピストンの溝にインナ パッドの位置決め突起部が合うように取り付けること。

・取付け後の確認

⑰ブレーキ フルードを補給し、エア抜きを行う。

⑱マスタ シリンダのリザーバ タンクのブレーキ フルード量を点検する。

⑲ブレーキ ホースのねじれ、他部品との干渉や液漏れがないか点検する。

⑳ホイールを取付け、車両を下ろしてホイール ナットを規定トルクで締付ける。

※ホイール ナット締め付けトルク 108N・m(11.0kgf・m)

※取付け後は本書に記載の警告・注意事項に従って安全運転を心掛け、定期的に点検を行ってください。